



報道発表資料の配付日時 6月16日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度(2023年度) 地域政策推進事業(振興局独自事業)について ～檜山振興局分～																										
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																									
		発表場所																									
概要	<p>■ 令和5年度(2023年度)、檜山振興局が取り組む地域政策推進事業(振興局独自事業)について、次のとおり実施を予定していますので、お知らせします。</p> <p>【振興局独自事業】</p> <p>〔個性ある地域づくりを推進するため、振興局自らが地域の関係者との連携・協働のもと、地域に根ざした政策を進める事業〕</p> <p>【1】地域創生推進事業 地域課題の解決と道の総合戦略の推進を図るため、振興局が地域と連携して迅速かつ的確に地域に根ざして取り組む事業。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業数</td> <td>3事業</td> <td>4事業</td> <td>5事業</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>5,868千円</td> <td>6,495千円</td> <td>8,795千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【2】地域政策コラボ事業 地域課題の解決と道及び市町村の総合戦略の推進を図るため、振興局が市町村と協働して取り組む事業。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業数</td> <td>4事業</td> <td>3事業</td> <td>2事業</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>11,626千円</td> <td>7,768千円</td> <td>6,155千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【合計】 <u>7事業 17,494千円</u></p> <p>(事業詳細：別紙参照)</p>			年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	事業数	3事業	4事業	5事業	予算額	5,868千円	6,495千円	8,795千円	年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	事業数	4事業	3事業	2事業	予算額	11,626千円	7,768千円	6,155千円
年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度																								
事業数	3事業	4事業	5事業																								
予算額	5,868千円	6,495千円	8,795千円																								
年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度																								
事業数	4事業	3事業	2事業																								
予算額	11,626千円	7,768千円	6,155千円																								
報道(取材)に当たってのお願い																											
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)																									
担当 (連絡先)	檜山振興局地域創生部地域政策課(担当：課長 山本) TEL ダイヤルイン 0139-52-1259																										

【1】地域創生推進事業

事業名	事業概要	
<p>○ゼロカーボンひやま ステップアップ プロジェクト</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・予算額 1,413 千円 ・所管 環境生活課、 商工労働観光課</p> </div>	<p>檜山地域における脱炭素化を進めるため、①脱炭素化への気運醸成、②地域プロジェクトの創出支援、③洋上風力発電誘致への取組強化を実施する。</p>	
	【脱炭素化への気運醸成】	
	事 項	内 容
	2050 年現役世代への啓発	児童・生徒とその親世代を中心に、SNS を活用した情報発信を実施
	電気自動車(EV)の普及促進	事業者と共同し、地域イベントでEVの仕組みや環境性能、利用のメリットなどを周知し、普及拡大に向けた理解を促進
	【地域プロジェクトの創出支援】	
	内 容	
	「ひやまゼロカーボンネットワーク」の枠組みや国、道の支援制度を活用し、管内各町が行う脱炭素に向けた取組を支援	
	【洋上風力発電誘致への取組強化】	
	事 項	内 容
導入効果、課題の分析整理	洋上風力事業と地域の共生に向け、先進地の取組事例等を活用し、管内への導入効果を最大化するための地域貢献策について整理	
説明会の開催	再エネ海域利用法に基づく促進区域の指定に向け、地域における気運醸成及び理解促進を通じて、合意形成を図るため、住民説明会・意見交換会を開催	

<p>⑨ひやま農林業持続的 発展推進事業</p> <p>・予算額 1,458 千円 ・所管 農務課、林務課</p>	<p>ひやまの農林業を持続的に発展させるため、次代を担う人材の育成や労働力確保、農畜産物や地域樹種であるスギの高付加価値化・利用拡大に係る取組を推進する。</p> <table border="1" data-bbox="480 327 1449 831"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担い手育成・確保</td> <td>人口減少や高齢化の進展による農林業従事者の減少に対応するため、農業法人インターンシップや就業環境改善セミナーなどを実施</td> </tr> <tr> <td>労働力の確保</td> <td>生産現場において不足している雇用労働力を確保するため、農福連携の推進に向けた農作業体験会や推進セミナーを実施</td> </tr> <tr> <td>高付加価値化</td> <td>農林業の更なる収益性の向上を図るため、加工メーカーや外食産業と農業者とのマッチングや道南スギの地域利用拡大に向けた PR を実施</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	内 容	担い手育成・確保	人口減少や高齢化の進展による農林業従事者の減少に対応するため、農業法人インターンシップや就業環境改善セミナーなどを実施	労働力の確保	生産現場において不足している雇用労働力を確保するため、農福連携の推進に向けた農作業体験会や推進セミナーを実施	高付加価値化	農林業の更なる収益性の向上を図るため、加工メーカーや外食産業と農業者とのマッチングや道南スギの地域利用拡大に向けた PR を実施
事 項	内 容								
担い手育成・確保	人口減少や高齢化の進展による農林業従事者の減少に対応するため、農業法人インターンシップや就業環境改善セミナーなどを実施								
労働力の確保	生産現場において不足している雇用労働力を確保するため、農福連携の推進に向けた農作業体験会や推進セミナーを実施								
高付加価値化	農林業の更なる収益性の向上を図るため、加工メーカーや外食産業と農業者とのマッチングや道南スギの地域利用拡大に向けた PR を実施								
<p>⑩道南・ひやま「育てる 漁業」チャレンジ プロジェクト</p> <p>・予算額 2,997 千円 ・所管 水産課</p>	<p>道内外における飲食店等での販売イベントや PR の実施、料理コンクールの開催などにより、知名度向上・販売強化に取り組む。</p> <table border="1" data-bbox="488 1025 1449 1368"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知名度向上</td> <td>道南地域における檜山の養殖漁業の知名度向上のため、「ひやまお魚ウィーク」を開催</td> </tr> <tr> <td>販路拡大</td> <td>道内外における檜山の養殖漁業の知名度向上と販売強化のため、札幌圏等における販促イベントを開催</td> </tr> <tr> <td>利用促進</td> <td>檜山の養殖魚種の販売強化のため、学生を対象とした料理コンクールを開催</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	内 容	知名度向上	道南地域における檜山の養殖漁業の知名度向上のため、「ひやまお魚ウィーク」を開催	販路拡大	道内外における檜山の養殖漁業の知名度向上と販売強化のため、札幌圏等における販促イベントを開催	利用促進	檜山の養殖魚種の販売強化のため、学生を対象とした料理コンクールを開催
事 項	内 容								
知名度向上	道南地域における檜山の養殖漁業の知名度向上のため、「ひやまお魚ウィーク」を開催								
販路拡大	道内外における檜山の養殖漁業の知名度向上と販売強化のため、札幌圏等における販促イベントを開催								
利用促進	檜山の養殖魚種の販売強化のため、学生を対象とした料理コンクールを開催								
<p>合 計</p>	<p>5, 8 6 8 千円 (3 事業)</p>								

【2】地域政策コラボ事業

事業名	事業概要												
<p>㊦ 檜山地域関係人口 定着促進事業</p> <p>・予算額 2,873 千円 (うち民間資金活用額 357 千円) ・所管 地域政策課</p>	<p>全道よりも早く人口減少・少子高齢化が進む檜山地域において、関係人口の創出・定着や移住定住の促進に向けた取組を進めることで持続可能な地域社会のモデルを構築する。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">事項</th> <th style="text-align: center;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住・定住促進事業</td> <td>移住・定住先としての檜山地域の知名度向上に向け、管内町と連携し、首都圏における移住イベントに出展</td> </tr> <tr> <td>ワーケーション推進事業</td> <td>ワーケーションプランの推進に向けた協議会の開催や、地域課題や地域資源を活用した企業向け合宿・研修用コンテンツの開発を実施</td> </tr> <tr> <td>ひやま地学協働推進事業</td> <td>学校と地域を結びつけ、将来的な UIJ ターン等による関係人口を確保するための地学協働プロジェクトを実施</td> </tr> <tr> <td>地域おこし協力隊員定着促進事業</td> <td>任期後も地域に定着させるため、地域に不足している分野の協力隊員の誘致活動や協力隊としての活動を活かした仕事づくりのための研修を実施</td> </tr> </tbody> </table>	事項	内容	移住・定住促進事業	移住・定住先としての檜山地域の知名度向上に向け、管内町と連携し、首都圏における移住イベントに出展	ワーケーション推進事業	ワーケーションプランの推進に向けた協議会の開催や、地域課題や地域資源を活用した企業向け合宿・研修用コンテンツの開発を実施	ひやま地学協働推進事業	学校と地域を結びつけ、将来的な UIJ ターン等による関係人口を確保するための地学協働プロジェクトを実施	地域おこし協力隊員定着促進事業	任期後も地域に定着させるため、地域に不足している分野の協力隊員の誘致活動や協力隊としての活動を活かした仕事づくりのための研修を実施		
事項	内容												
移住・定住促進事業	移住・定住先としての檜山地域の知名度向上に向け、管内町と連携し、首都圏における移住イベントに出展												
ワーケーション推進事業	ワーケーションプランの推進に向けた協議会の開催や、地域課題や地域資源を活用した企業向け合宿・研修用コンテンツの開発を実施												
ひやま地学協働推進事業	学校と地域を結びつけ、将来的な UIJ ターン等による関係人口を確保するための地学協働プロジェクトを実施												
地域おこし協力隊員定着促進事業	任期後も地域に定着させるため、地域に不足している分野の協力隊員の誘致活動や協力隊としての活動を活かした仕事づくりのための研修を実施												
<p>○ 「ひやまの食と観光」 魅力向上・創出事業</p> <p>・予算額 5,087 千円 ・所管 商工労働観光課、 地域政策課、 水産課</p>	<p>檜山管内の食と観光の魅力向上を図るため、関係機関等と連携し、地域資源の魅力を最大限に活用した商品の磨き上げや販路拡大の支援、人材育成、SNS 等を活用した情報発信やプロモーション等の実施により地域経済の活性化を図る。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">事項</th> <th style="text-align: center;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知度向上 販路拡大</td> <td>食・観光商品の販路拡大を図るため、公式 SNS を活用した情報発信や道内外のどさんこプラザ等と連携した PR や、商談会等への出展を実施</td> </tr> <tr> <td>ひやまの魅力発信と ふるさと納税の促進</td> <td>檜山地域の魅力やふるさと納税に対する知名度を向上させ、首都圏等における PR を実施</td> </tr> <tr> <td>観光・交流促進キャンペーン(第3弾)</td> <td>ひやま観光推進キャンペーン実行委員会主催で誘客促進キャンペーンと管内事業者のデジタル化底上げの取組を実施</td> </tr> <tr> <td>人材育成</td> <td>良質な販路を獲得できる生産者・食品製造業者や、着地型観光の担い手であるガイド等の育成を実施</td> </tr> <tr> <td>商品開発</td> <td>管内の農林水産物を活用した魅力ある返礼品の開発支援や、地域観光戦略プラットフォームの運営等により地域資源を活用した観光コンテンツの開発支援を実施</td> </tr> </tbody> </table>	事項	内容	認知度向上 販路拡大	食・観光商品の販路拡大を図るため、公式 SNS を活用した情報発信や道内外のどさんこプラザ等と連携した PR や、商談会等への出展を実施	ひやまの魅力発信と ふるさと納税の促進	檜山地域の魅力やふるさと納税に対する知名度を向上させ、首都圏等における PR を実施	観光・交流促進キャンペーン(第3弾)	ひやま観光推進キャンペーン実行委員会主催で誘客促進キャンペーンと管内事業者のデジタル化底上げの取組を実施	人材育成	良質な販路を獲得できる生産者・食品製造業者や、着地型観光の担い手であるガイド等の育成を実施	商品開発	管内の農林水産物を活用した魅力ある返礼品の開発支援や、地域観光戦略プラットフォームの運営等により地域資源を活用した観光コンテンツの開発支援を実施
事項	内容												
認知度向上 販路拡大	食・観光商品の販路拡大を図るため、公式 SNS を活用した情報発信や道内外のどさんこプラザ等と連携した PR や、商談会等への出展を実施												
ひやまの魅力発信と ふるさと納税の促進	檜山地域の魅力やふるさと納税に対する知名度を向上させ、首都圏等における PR を実施												
観光・交流促進キャンペーン(第3弾)	ひやま観光推進キャンペーン実行委員会主催で誘客促進キャンペーンと管内事業者のデジタル化底上げの取組を実施												
人材育成	良質な販路を獲得できる生産者・食品製造業者や、着地型観光の担い手であるガイド等の育成を実施												
商品開発	管内の農林水産物を活用した魅力ある返礼品の開発支援や、地域観光戦略プラットフォームの運営等により地域資源を活用した観光コンテンツの開発支援を実施												

<p>⑨「ひやまの島旅・船旅」 魅力向上・発信事業</p> <p>・予算額 2,166 千円 ・所管 商工労働観光課</p>	<p>檜山の貴重な観光資源である離島の魅力向上と情報発信に重点的に取り組むことで、檜山地域の認知度向上を図る。</p> <table border="1" data-bbox="470 280 1444 728"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体験観光商品造成支援</td> <td>既存の体験観光商品の磨き上げ及び新たな旅行（サステイナブルツーリズム、秋～春期）商品造成に向け、旅行会社等を対象としたFAMツアーを実施</td> </tr> <tr> <td>島旅・船旅PR</td> <td>日帰り団体ツアー等の誘致に向けた営業活動や、個人・小規模旅行者誘致に向けた体験観光ポータルサイト等への情報掲載を実施</td> </tr> <tr> <td>宿泊施設不足対策</td> <td>ホテル運営会社等を招聘し、ホテル誘致に向けた視察ツアーを実施</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	内 容	体験観光商品造成支援	既存の体験観光商品の磨き上げ及び新たな旅行（サステイナブルツーリズム、秋～春期）商品造成に向け、旅行会社等を対象としたFAMツアーを実施	島旅・船旅PR	日帰り団体ツアー等の誘致に向けた営業活動や、個人・小規模旅行者誘致に向けた体験観光ポータルサイト等への情報掲載を実施	宿泊施設不足対策	ホテル運営会社等を招聘し、ホテル誘致に向けた視察ツアーを実施		
事 項	内 容										
体験観光商品造成支援	既存の体験観光商品の磨き上げ及び新たな旅行（サステイナブルツーリズム、秋～春期）商品造成に向け、旅行会社等を対象としたFAMツアーを実施										
島旅・船旅PR	日帰り団体ツアー等の誘致に向けた営業活動や、個人・小規模旅行者誘致に向けた体験観光ポータルサイト等への情報掲載を実施										
宿泊施設不足対策	ホテル運営会社等を招聘し、ホテル誘致に向けた視察ツアーを実施										
<p>⑩檜山地域公共交通 確保対策モデル事業</p> <p>・予算額 1,500 千円 ・所管 地域政策課</p>	<p>近年、収支が悪化している管内を運行する広域バス路線の見直しを促進するため、令和5年度に管内で実施予定のデマンドバス実証運行と連動して公共交通を確保するための調査・検討を行い、当該プロセスのモデル化を図る。</p> <table border="1" data-bbox="470 974 1444 1406"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乗降データの収集・分析</td> <td>デマンドバス実証運行に係る乗降データの収集・分析を実施</td> </tr> <tr> <td>地域での意見交換の実施</td> <td>乗降データの分析結果などを踏まえ、地域の公共交通について地域住民による意見交換を実施</td> </tr> <tr> <td>結果のとりまとめ</td> <td>乗降データ分析や意見交換の結果などをとりまとめ、当該プロセスのモデル化を実施</td> </tr> <tr> <td>モデルの普及</td> <td>公共交通の維持・確保に向け、モデル化したプロセスを管内へ広く普及</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	内 容	乗降データの収集・分析	デマンドバス実証運行に係る乗降データの収集・分析を実施	地域での意見交換の実施	乗降データの分析結果などを踏まえ、地域の公共交通について地域住民による意見交換を実施	結果のとりまとめ	乗降データ分析や意見交換の結果などをとりまとめ、当該プロセスのモデル化を実施	モデルの普及	公共交通の維持・確保に向け、モデル化したプロセスを管内へ広く普及
事 項	内 容										
乗降データの収集・分析	デマンドバス実証運行に係る乗降データの収集・分析を実施										
地域での意見交換の実施	乗降データの分析結果などを踏まえ、地域の公共交通について地域住民による意見交換を実施										
結果のとりまとめ	乗降データ分析や意見交換の結果などをとりまとめ、当該プロセスのモデル化を実施										
モデルの普及	公共交通の維持・確保に向け、モデル化したプロセスを管内へ広く普及										
<p>合 計</p>	<p>11,626千円（4事業・うち民間資金活用額 357千円）</p>										